

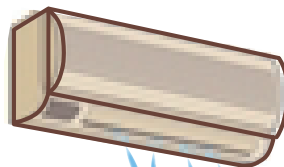
熱中症予防

5つのポイント

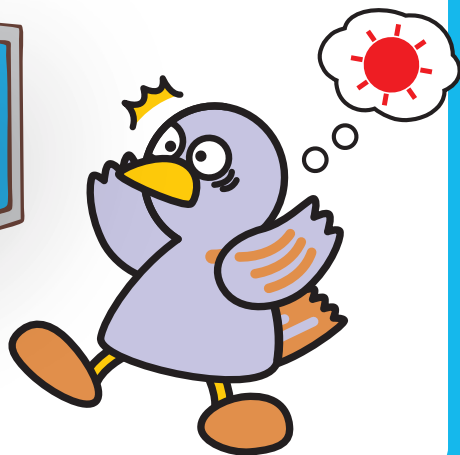


高齢者はエアコンを

上手に



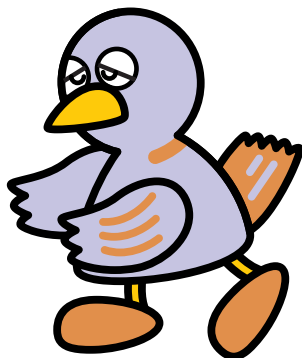
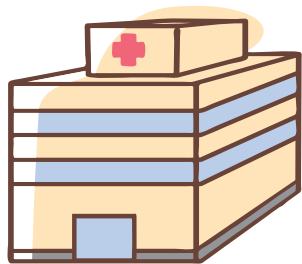
暑くなる日は要注意



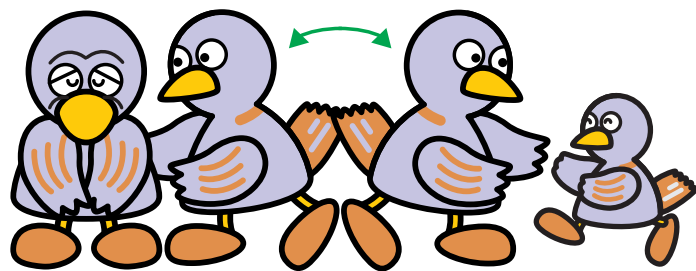
水分はこまめに補給



「おかしい!?!」 と思ったら病院へ



周りの人にも気配りを



埼玉県マスコット「コバトン」

※「熱中症予防5つのポイント」は、埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター、さいたま市立病院救急科の協力をいただいで作成したものです。

※この印刷物は、「健康増進に関する埼玉県と大塚製薬(株)との連携協定」に基づき作成されています。

☀️ こんな症状があったら熱中症を疑いましょう



埼玉県マスコット「さいたまっち」

軽

めまい、立ちくらみ、こむら返り（筋肉痛）、手足がしびれる、汗がとまらない、気分が悪い、ボーっとする

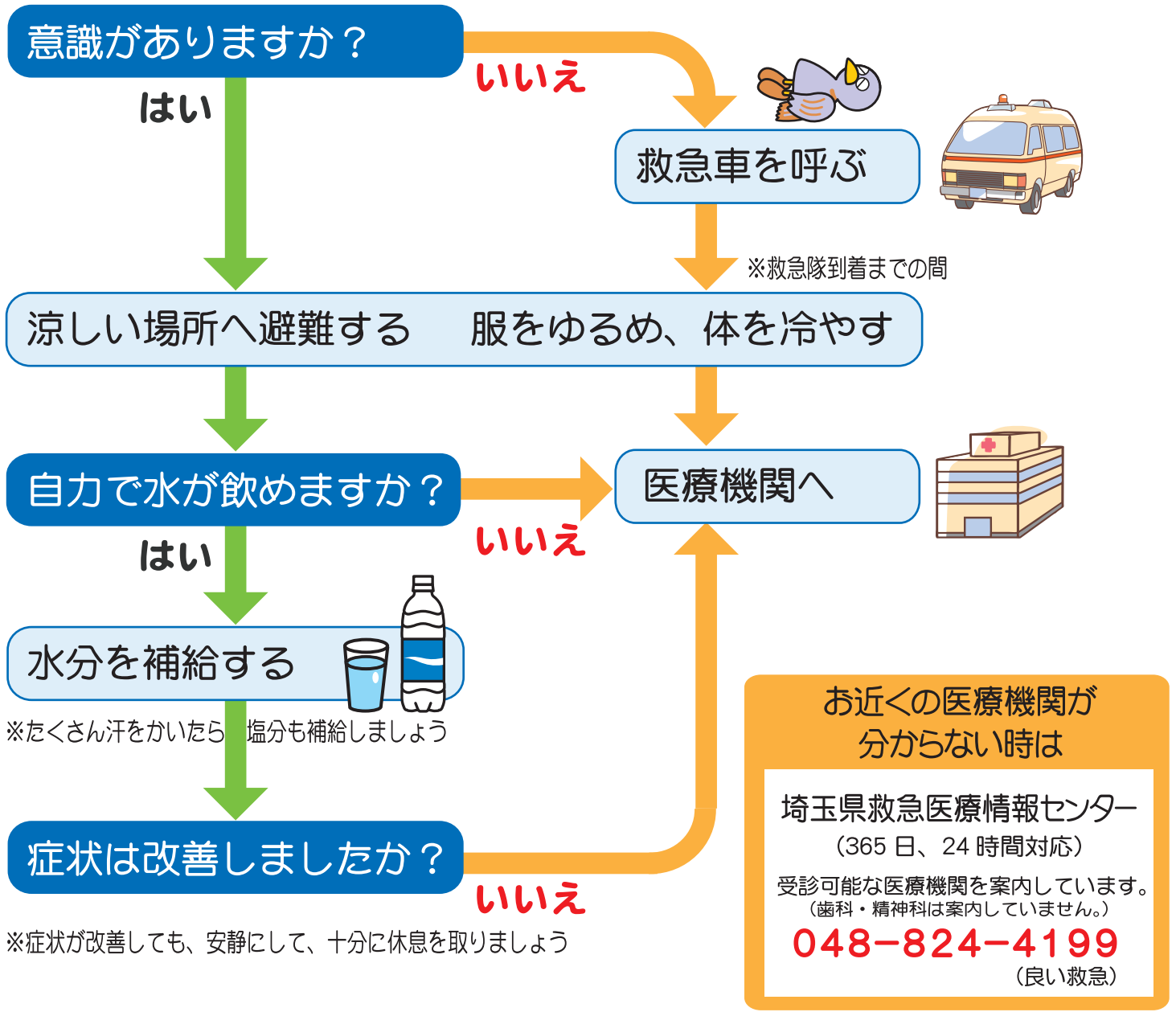
中

頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感、意識が何となくおかしい

重

意識がない、けいれん、体が熱い、呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない

☀️ 熱中症かもしれないと思った時には



埼玉県熱中症

検索

お近くの医療機関が
分からない時は

埼玉県救急医療情報センター
(365日、24時間対応)

受診可能な医療機関を案内しています。
(歯科・精神科は案内していません。)

048-824-4199
(良い救急)